



発行所  
財団法人兵庫県消防協会  
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号  
編集発行人 関山 巧  
定価 1部金44円

# 平成十八年度 理事会・代議員会開催

## 兵庫県消防協会

平成十八年五月十七日(水)新神戸オリエンタルホテルにおいて  
兵庫県消防協会理事会・代議員会が開催されました。  
理事会・代議員会の主な議案は次のとおりです。

消さないで  
あなたの心の  
注意の火



### 第一号議案

平成十七年度兵庫県消防協会  
第二次補正予算の承認について

### 第二号議案

平成十七年度兵庫県消防協会  
事業報告及び決算報告について

### 事業の実施状況

- ・ 会議の開催
- ・ 防火思想の普及事業
- ・ 機関紙の発行事業
- ・ 事業調査研究事業
- ・ 教育訓練事業
- ・ 消防操法大会事業
- ・ 表彰事業
- ・ 福利厚生事業
- ・ 地区振興事業
- ・ 消防団強化対策事業
- ・ 啓発用資機材等の整備貸与事業

### 収支決算の状況

収入額 四〇、五六八、一三五円  
支出額 六七、五六五、五四〇円

### 第三号議案

財団法人兵庫県消防協会寄附行為並びに同施行規則の一部改正について

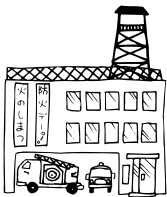
・ 代議員定数を「二〇〇人以上一四五人以内」から「八〇人以上九〇人以内」に改める。

・ 支部名のうち「飾磨郡」、「美囊郡」、「津名郡」を廃し、「加東郡」を「加東市」に、「龍野市」を「たつの市」に、「宍粟」を「宍粟市」に改める。

・ 合併等に伴い、理事の総定数が「三九」から「三八」に、代議員の総定数が、「二〇二」から「九〇」となった。

### 報告事項

- ・ 平成十八年度兵庫県消防協会事業計画及び同収支予算について
- ・ 役員等の異動について
- ・ 第二一回兵庫県消防操法大会の開催について
- ・ 第二〇回全国消防操法大会開催支援について
- ・ 平成十八年度消防団員研修の参加について
- ・ 「ひようご消防のつどい2006」の開催について



### 収支差額

△二六、九九七、四〇五円  
(流動資産のうち二九、七三七、四二四円を固定資産(国債等)に移し替えたことにより生じたもの)



### 関山会長が財団法人 日本消防協会の副会長に就任

兵庫県消防協会関山巧会長が、財団法人日本消防協会の副会長に就任されました。

これは、五月十九日に開催された日本消防協会代議員会で選任されたもので、任期は五月三〇日から二年間です。

関山会長の全国での活躍をお祈り申し上げます。

### 【消防協会事務局】

### 財団法人日本消防協会 片山虎之助会長を選出

財団法人日本消防協会代議員会が、五月十九日(金)に日本消防会館で開催されました。

議案となる役員改選では、五月二十九日で任期満了となる徳田正明会長に代わり片山虎之助氏が第三一期会長として選出されました。

# 兵庫県功労者表彰式 盛大に行われる

平成十八年度兵庫県功労者表彰式が五月十八日(木)に兵庫県公館で執り行われ、六名の消防関係の方々を受賞されました。

なお、受賞者は、次のとおりです。

- ◎ 防災・消防功労(消防関係者)
- 神戸市中央消防団 団長 前田 民雄
- 洲本市消防団 団長 米山 昇

- 豊岡市日高消防団 団長 竹中 正巳
- 前温泉町消防団 団長 西村 英作
- 西宮市消防局 消防正監 岸本 正
- 前尼崎市消防局 消防監 光石 恒明 (敬称略)

## 第二一回 兵庫県消防操法大会 開催迫る

## 兵庫県消防協会

第二一回兵庫県消防操法大会が来る八月六日(日)に兵庫県立広域防災センター(消防学校)で開催されます。

既に県大会出場が決められた隊はもろろん、これから地区大会に臨まれる隊の皆さんもぜひ全国大会出場を目指して頑張ってください。健闘をお祈りいたします。



『ホースと共に四〇年』  
西宮市消防団

建石分団 分団長  
戸崎 雄介

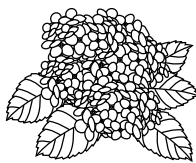


私は、先輩及び仕事仲間の勧めで、昭和四二年七月、西宮市消防団建石分団に入団し、今年で団員歴四〇年目に達しようとしております。

当時は、分団の詰所も粗末なもので、定時訓練、合同訓練はもとより、年末警戒ともなると車庫横のコンクリートの土間にある五〇センチ程の穴に炭を

### 消防団今昔

51



入れ暖をとっていました。陣中見舞いの方が来られようものなら、新入団員は外での待機を余儀なくされ、寒さと戦っていたものです。このような状況で何年か経過しましたが、当時は現在のような制服もなく、団員皆揃いのいせな法被姿で男の心意気を発揮披露していたものです。我が街、西宮市は大正十四年四月一日の誕生で、昭和から平成へと大きく発展し、現在も人口増加の一途を辿っておりま

す。しかしながら、西宮市は過去と比べ大阪、神戸のベッタタウンと化し、消防団の活動意義、存在価値等が住民意識から遠ざかりつつあることも否めず、この点に於いても団員としてより一層の努力が必要であると痛感しております。

平成七年一月十七日の阪神・

元上郡町消防団 副団長  
小山 正一



振り返ってみますと、私が消防団員を拝命したのは、昭和二八年一月四日でした。

当時は入団の条件が大変厳しく、第一条件は、軍隊の経験者、第二条件は、親・兄弟が団員であった者、では、私が第一・第二の条件に該当しないのに、なぜ入団できたのかと言えば、自動車免許証を所持していたからでありました。入団時の所持者は僅か三名でした。入団後は車の

整備に努力を重ね、いざ出動に際し、支障のないよう努力しました。車は昭和十三年製シボレーで、年数も経っていたので、整備に努めました。

昭和三〇年十二月、上郡町役場総務課に事務員として勤務同四年七月、住民課消防係長に異動、以来消防業務一筋に専念、同四七年九月一日に上郡町消防団副団長に任命され、以後、消防係長と副団長の二足のワラジで、消防活動に専念しました。県下広しといえども、消防係長と副団長を兼ねている町村は他に無いと思います。

私の中で特に印象に残っているのは、昭和四九年と、五一年の大水災害に、当時の消防係員二名が一睡もせず、一週間徹夜で消防業務・災害復旧の事務を遂行した事です。昭和四九年災

害の被害総額、二五億円余。五年災には死者一名を出す大惨事となり、今更ながら水の恐ろしさを痛感した次第です。後に町の古老の話では、明治二一年頃に町全体が水没するほどの大水災害があったとのこと、災害の怖さをますます痛感いたしました。



踊りの輪、輪、輪！



踊りの競演会

## 北から南から

### 「デカンショ」のまち

篠山市消防団

多くの花見客で賑わいます。

篠山市は、平成十二年四月一日に「平成の大合併」に先駆けて、旧多紀郡内の篠山町、西紀町、丹南町及び今田町が合併して誕生した市で、京都府及び大阪府に接する兵庫県の中東部に位置し、京都市、大阪市及び神戸市から四〇〜五〇km圏内の日帰りできる近き、JR福知山線、舞鶴若狭道、国道一七三号、一七六号、三七二号が走っていることもあり、年々観光客が増加しています。

夏には、八月十五、十六の両日に日本屈指の民謡の祭典「デカンショ祭」が開催されます。皆様もどこかでお聞きになったことがあるのではないのでしょうか、デカンショ、デカンショ、デカンショ、あの「デカンショ節」にのせて踊るのが「デカンショ祭」ですが、踊りばかりではありません。夜にメインの踊り以外に、丹波杜氏の酒造り唄にのせて銘酒の鏡割り、踊りを盛り上げる花火の打ち上げも行われます。

消防団は、この花火打ち上げの安全のため、雑踏警備、残火処理など祭りの安全な運営に協力しています。この記事に書ききれなかった「篠山」もあります。読者の皆様も、季節によっていろいろな顔のある「篠山」へ、ぜひお越し下さい。

## 吉谷式消防ポンプ自動車

### 営業品目

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 屈折梯子付消防ポンプ自動車 | 消防救助工作車       |
| 化学消防ポンプ自動車    | 小型ポンプ積載車      |
| 水槽付消防ポンプ自動車   | シバウラ小型動力消防ポンプ |
| 普通型消防ポンプ自動車   | 各種消防用品        |
| 高発泡機付消防自動車    | 消防用ホース        |

株式会社 吉谷機械製作所  
本社・工場 鳥取市 海356の1  
TEL (0857) 23-2211(代)  
FAX (0857) 27-1766

- ・操法最適ホース：コンベVコスモAJ
- ・小型動力ポンプ：ラビットダイヤモンドフジシリーズ
- ・小型動力ポンプ積載車（標準型・全自動型）
- ・消防ポンプ自動車（モリタ）
- ・消防用資機材全般



総合防災コンサルタント 有限会社 西垣消防器具製作所

〒669-5213 兵庫県朝来郡和田山町玉置461  
TEL: (0796) 72-3131  
FAX: (0796) 72-3132  
E-mail: fp-nsgk@woc.2net



「お酒と温泉をこよなく愛する団長」

淡路市消防団

井筒 良夫 団長



淡路市は、平成十七年四月に、地理的にも歴史的にも古くからつながりのある津名、淡路、北淡、一宮、東浦の五町がひとつ

になり、誕生しました。淡路島の北部のほぼ三分の一、面積一八四㎞、人口四九、〇〇〇人で、世界一の吊橋「明石海峡大橋」や、阪神・淡路大震災の震源「野島断層」のあるところとして知られており、豊かな自然や文化、太陽の光に包まれ、人々の笑顔があふれる淡路のウエルカム・シティを目指しております。

井筒団長は、昭和四十六年に入団され、平成十三年に副団長、平成十五年に旧東浦町の団長に、平成十七年四月、豊富な経験と実績、そして人望の厚さにより

旧四町の団長に推挙され、淡路市消防団の初代団長に就任されました。団長は、災害時に迅速に対応できる団員の育成に重きを置き、実践に即した訓練を行っております。また、本年が合併後二年目で、団の結束力と団員の技能を更に高めるには、日頃の訓練が必要であり、訓練時こそ失敗を恐れずに何事も経験と、熱心に指導しております。

わがまちの団長さん

135

「初代朝来市消防団長」

朝来市消防団

南 巧 団長



朝来市は、平成十七年四月一日に生野町、和田山町、山東町、

朝来町の四町が合併し、誕生しました。兵庫県のほぼ中央部に位置し、但馬の玄関口であるとともに、山陰地方と京阪神大都市圏を結ぶ交通の要衝の地にあります。総面積は四〇二・九八㎞で県全体の四・八%を占めています。

朝来市消防団は朝来市誕生と同時に発足し、四支団、分団数三三分団、団員数二、〇三〇名、車両四八台の大大所帯となり、現在も従来からの出動体制を維持

し、消防活動を行っています。南団長は、昭和三十四年に消防団に入団、平成十年から旧山東町消防団第九代団長に就任され、朝来市消防団発足により、初代団長に就任され、現在に至っております。



地区通信

「神河町消防団発足」

神河町消防団

平成十七年十一月七日に神崎郡神崎町と大河内町が合併し、ハートの形をかたどる町、「神河町」が誕生しました。兵庫県のはほぼ中央に位置する人口一三、五〇〇人の小さなまちで、面積は約二〇二㎞、その八割を山林が占めており、千町ヶ峰を筆頭に、千ヶ峰・眺晴山など、一〇〇m級の山々に囲まれてい

ます。一方、平野部分においては、小田原川、市川、越知川などの河川に「ホタル」や「あまご」といった清流ならではの生き物、そして時おり飛来する水鳥など、四季折々の草花とともに、来る人の心を和ませてくれます。このような自然豊かな町に数々の栄光と伝統を引き継ぐ消防団、「神河町消防団」が今年四月一日に発足しました。

発足後、初めての出初式を四月二日に実施し、多くの来賓の方々が見守る中、五四四名の団員は雨天にもかかわらず、終始節度ある行動により「神河町消防団」の意気を示すことができました。

神河町消防団は、統合により七四二名(団長、副団長七名、分団長三四名、団員七〇〇名)となり、消防車輛については、消防ポンプ自動車二一台、小型動力付普通積載車七台、小型動力付軽四積載車六台という充実した機動力で町民の生命と財産を守るため、日々訓練を行っています。訓練内容は、月四回の広報活動、月一回のサイレンテスト及び水出し訓練、年三回の

ブロック合同非常呼集訓練、消火栓訓練、住民を対象とした消火器訓練、新入団員幹部訓練及びポンプ操法訓練など、非常時における出動体制の徹底と迅速かつ効率的な活動を期すための訓練を実施しています。特にポンプ操法大会では上部大会入賞に向け各分団が切磋琢磨し、操法技術向上を目指しています。

また、統合後はブロック制を取り入れ、指揮命令系統の充実は元より、各分団間の連携をより一層図れる形で非常時に備えています。その他台風等災害に備え、連絡・出動体制の徹底と自主防災組織との連携など、あらゆる災害において迅速に対応できる体制を整備しています。

新町発足により心機一転これまで以上に「安全・安心な町」を築くため、そして「住民の幸せ」を守るために、団員一人一人が邁進していきたいと思います。

新町発足により心機一転これまで以上に「安全・安心な町」を築くため、そして「住民の幸せ」を守るために、団員一人一人が邁進していきたいと思います。

新町発足により心機一転これまで以上に「安全・安心な町」を築くため、そして「住民の幸せ」を守るために、団員一人一人が邁進していきたいと思います。



出初式・一斉放水



第1回消防操法大会

# 地 区 通 信

## 住民参加型訓練場完成

### 淡路地区消防協議会

平成十八年五月二日、淡路広域消防事務組合では、平成十七年度及び十八年度事業により、二塔の訓練塔をメインに屋外訓練場が完成しました。

従来、訓練塔は消防本部の消防車庫前に建設用足場で組まれた簡易なものが一塔ありましたが、限られた訓練にしか使用できず、総合的な訓練には対応出来ないうこと、又車庫前という事で十分なスペースが確保できず、緊急出動の障害にもなりかねないような状況でありました。しかし、建設後約二〇年が経過して老朽化が進み、安全性に問題が生じたために、更新することとなりました。

新訓練塔の建設計画を検討する中で、消防職員だけが使用する訓練塔ではなく、消防団によ

る訓練、職団員合同の連携訓練など多用途な総合訓練並びに自衛消防隊等の住民が参加できる設備を備えた訓練施設を建設しようとしてまいりました。

新訓練場は、消防本部庁舎の隣地にある洲本市所有の土地をお借りし、敷地面積一〇八七㎡に主副二塔が二二mの間隔をとり建築されています。主塔は、五階建延べ一六四㎡の鉄骨造で、高所放水、濃煙内救助・検索、高所・低所救出及び送水口を使用した中継進入等の訓練が可能となっている施設であり、自主防災組織や市民の方々が体験できる救助袋、緩降機、避難はしご、屋内消火栓設備等の消防用設備も兼ね備えております。また副塔は、二階建延べ六一㎡の鉄骨造で、一階には防災機材



▲訓練場全景



▲各種設備を備えた主塔



倉庫を備え、消防救助隊が主塔とをロープで繋いだロープ渡過訓練等に使用するための施設です。

この新訓練場の完成により、常備消防はもとより消防団による高所放水訓練、送水口を使用した中継送水訓練、梯上放水訓練が可能になるとともに訓練を通じて、常備消防との強固な連携を深めることができ、これまでに以上に防災に対する互いの意思疎通と安全管理意識の再確認ができるかと期待しております。

最後に、住民参加型の訓練施設の活用を契機に、阪神・淡路大震災から十一年が過ぎ、薄れつつある住民の防災意識の高揚を図るとともに、官民一体となった災害に強いまちづくりを目指してまいります。

## 加古川市

### 女性消防団誕生!

東播磨地区では初めての女性団員が加古川市に誕生しました。四月十五日に女性分団の結団式が開催され、主婦や学生二〇名が新しく任命されました。

緊張した中、団長から一人一人に任命書が交付され、女性団員はなれない敬礼の中にも、これからの使命の重大さを胸に秘めた輝かしい顔に心強いものを感じました。

加古川市民の安全を守るために新しい団員の皆さん、がんばってください。



## 編集後記

紫陽花の花が美しく咲く季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今月号では平成十八年度理事会・代議員会、また、兵庫県功労者表彰受賞の皆さんを掲載しております。また消防団今昔には西宮市消防団建石分団長戸崎雄介さん、元上郡町消防団副団長小山正一さんより寄稿いただきました。厚くお礼申し上げます。

また、兵庫消防では皆様の寄稿をお待ちしております。各地区通信員または、協会事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

今年も梅雨を迎え、消防業務に携わる皆様には、何かと心配の多い季節かと思いますが、お身体に気を付けて、お過ごし下さい。

## 「兵庫消防」地区通信員会議開催

平成十八年四月二十八日(金)に第二回「兵庫消防」地区通信員会議を兵庫県民会館の間で開催しました。

会議では紙面の充実を図るため、様々な意見をいただきました。

編集部としては、皆様から親しまれる「兵庫消防」を作成していきたいと思っておりますので、ご協力をよろしく願っています。

本年度の地区通信員の方々をご紹介します。(敬称略)

- 神戸地区 神戸市消防局 藤森 栄二
- 阪神地区 伊丹市消防局 國尾 晃章
- 東播磨地区 高砂市消防本部 八釜 和昭

- 中播磨地区 姫路市消防局 慶尾 靖雄
- 北播磨地区 したか消防本部 清瀬 明彦
- 西播磨地区 たつの市消防本部 玉田 龍彦
- 但馬地区 養父市総務課 宿南 丈治
- 丹波地区 篠山市市民課 石田 哲也
- 淡路地区 洲本市消防防災課 坂本 拓也



## 兵庫消防協会 ホームページアドレス



「こんにちは!ひょうごの消防団です」  
<http://www.hyogoshoubou.jp/>

美と力を備えた  
新しいテクノロジーが  
社会と暮らしを守り続けます。

## 安心を科学する モリタです。

株式会社モリタ

本社 〒544-0003大阪府生野区小路東5丁目5番20号  
TEL06(6756)0119 FAX06(6756)3473  
東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・富山・松山



## 世界へ羽ばたく!

## GMの消防自動車

### 大槻ポンプ工業株式会社

●本社・営業本部  
〒623-0021  
京都府綾部市本町7丁目67-2  
TEL (0773) 42-0681 (代)  
FAX (0773) 42-9229

